



大人の知らないSNS事情

会員 熊澤 美帆 (68期)

大学生たちとの懇親会に出席したときのことだった。懇親会の終盤で、「みんなでインスタ交換しましょ～」と声がかかった。私が、「LINEじゃないんだ？」と言うと、「LINEとか、普通に交換しないですよ～」と。衝撃だった。私は、扱う案件の種類から、比較的、若者、子どもと関わることが多い。みんな、LINEを交換してくれていた。「あれ、もしかして、私に気を遣ってたのか…？」そう思い、身近な学生たちに、SNSの使い分けを聞いてみた。

1 インスタグラムは名刺がわり

新しく知り合った友達と、とりあえず交換するのは、インスタグラム。

インスタグラムは、趣味の投稿をし、興味のあるものをフォローするから、趣味の合う子を見つけやすいらしい。「インスタグラムは、名刺がわりなんです」

なるほど。

逆に、インスタグラムは、リアルな友人と繋がっている写真も見られてしまうから、ナンパされたときとかには教えないそうだ。

私が、「友達同士で、LINEは交換しないの？」と聞くと、「インスタのDMでやりとりして、実際に遊びに行くとなると、LINEの方がやりとりしやすいからLINEを交換する」と教えてくれた。

ちなみに、私は、「名刺がわりは、Facebook」「新しく知り合った友達とは、LINE」派だ。時代は変わったらしい。

2 暇なとき、スマホで何を見ている？

電車の中や、暇な時間、学生たちは、スマホで何を見ているのだろうか。

私の予想は、「TikTok」だ。小中学生には「ずっとTikTok見てる」という子もいたが、大学生には、「TikTokは見えないですね。ついていけなくて」と言われた。

よし、まだジェネレーションギャップは大きくない。

「TikTokは見えないですけど、YouTubeショートはよく

見ますね」

私にはあまり差がわからないが、投稿されているものの方向性が異なるらしい。

「YouTubeショートを見ていると、自分が元々興味を持って見ようとするもの以外も出てくるのでおもしろいです。それで国会中継をみて、この政治家いいな思ったりしたことあるんですよ」と教えてくれた。

他にも、「インスタのストーリーをずっとみてますね」という子もいた。

いずれにしても、単なる文章ではなく、「動きのあるもの」を見ているのだ。

3 連絡先を知らなくても…？

集合写真をとったとき、みなさんは他の参加者にどうやって写真を共有しているだろうか。

もちろん、全員の連絡先を知っていれば、その連絡先を使って交換すればよいのかもしれない。

しかし、結婚式、懇親会、さまざまな場面で、「知らない人」と集合写真を撮る場面がある。

そんなときは、AirDrop (Apple社製品についているワイヤレス通信)を使う。

これならば連絡先は知られずに、その場で全員に写真を送ることができる。

大学生が教えてくれたが、「学校で友達と資料を共有するときも、AirDropを使うんです。なので、iPhoneじゃないと情報来ないんです」ということらしい。

私が学生の頃、「赤外線通信」で連絡先交換ができるようになり、「え、赤外線ついてないの？」という言葉が、交わされていた。同じように、「え、iPhoneじゃないの？」という言葉が飛び交っているようだ。

4 おわりに

これは、私が聞いたほんの一部の学生たちの話だが、同じSNSでもその使い方はどんどん変化している。SNSは、使い方によっては危険も多いものではあるが、私たちの生活には欠かせないものだし、面白い。

冒頭の私の疑問についてだが、案件に関わる子に聞いてみたところ、

「家族とか、普通に遊びに行く友達とはLINEでやりとりするから。大丈夫よ」とのことであった。